

# RI 2780 地区 茅ヶ崎ロータリークラブ週報

2012～2013年度

1960年8月10日創立

第53代会長 和田幸男  
第53代幹事 澤邑重夫



〔事務局〕 〒253-0044 茅ヶ崎市新栄町13-29 茅ヶ崎商工会議所3階 TEL: 0467-83-6060 FAX: 0467-83-9915  
メール: c3rc@io.ocn.ne.jp 〔例会場〕 〒253-0073 茅ヶ崎市中島1341 コルティール茅ヶ崎 TEL: 0467-87-0002

2013年4月25日(木) 第2576回例会 天候:曇り 司会:横山貢副幹事 No. 39

\*\*\*茅ヶ崎RC会報は当クラブホームページ [http://www.chigasaki-rc.com] からご覧頂けます

## ≡本日の例会行事≡

- ◇歌唱「手に手つないで」
- ◇入会セレモニー [小林八重子君]
- ◇池上会員からのご挨拶
- ◇会長挨拶
- ◇幹事報告
- ◇卓話「イニシエーションスピーチ」 半田朋子君・岩澤あゆみ君・中山富貴子君

### ◎ゲスト・ビジター紹介

大木暁様 (入会予定者)、渡井克正様 (綾瀬RC)

### ◎入会セレモニー

小林八重子君 (紹介者: 大森久巳男君・中山富貴子君)

### ◎池上会員からのご挨拶

4月9日・10日に於けるご長女・亜里佐様お通夜・告別式会葬への御礼

### ◎幹事報告

◇国際ロータリーより

4月度ロータリーレート 1\$=98円

◇ガバナー事務所より

\* 広島平和フォーラム「みどりの遺産」植樹について

賛同・協力 (植樹の場所・管理・樹木の平和遺産としての意味の伝達) の回答期限: 4月末日

◇東京世田谷RCより 東京世田谷RC創立50周年記念式典ご参会の御礼

◇玉蘭荘より「玉蘭荘だより」 ◇タウンニュース



左) 新会員の小林八重子君 右) 挨拶をする池上賞会員

R俳句 (四月十一日)

足の裏の動く春の雨  
あの辺に一本欲しい山桜  
島の灯のはや春灯の温みもつ  
花冷えの山の靈気に詣でけり  
東風強し波ふくれくる船溜り  
残る花入日に懸かる河川敷  
春灯円空佛の微笑かな  
散り際は白に色替へ桜かな  
凜として米寿クラスへ入学す  
新茶汲む外郎菓子のぼかし色

石井 作  
小澤 留峰  
清水けん一  
平井しげる  
角田とし子



4月21日(日) 麻布大学にて行われた地区協議会出席メンバー

4月11日に開催された俳句同好会句会に於ける作品のご紹介です

日時	回	現会員	計算会員	出席	MU済	欠席	暫定出席率	修正出席率
4/25	2576	37	36	32	1	3	91.67%	
4/11	2574	37	34	27	1+2	4	82.35%	88.24%

## 卓話「イニシエーションスピーチ」

半田朋子君 [2013年2月14日入会 相模通信工業株式会社]

私は兵庫県相生の生まれです。中学以降は姫路城の見えるところで学生生活を送りました。学校が終わると父親の転勤で東京に引っ越しました。東京では大手町の貿易会館にある商社に勤めました。4人兄弟の3番目でしたので、かなり自由に育ちまして、色んなものを作るのが大好きでした。中学時代も自分の制服は自分でリフォームしたりしていました。だから、将来は洋裁学校の先生かなあ、と思っていましたが、東京に来たあと考えが変わりまして、物づくりの会社を興すような人と結婚出来ればいいなあと思うようになりました。そして、そういう人と運よく巡り合って結婚しました。主人が相模通信工業を興して1年くらいの頃でした。それから主人が交通事故で急に亡くなるまでの昭和42年から平成11年までの34～35年間ほど、一緒にやってきました。その後の9年間は私が代表としてやっていたのですが、息子が40歳になった時に彼に譲り、今は会長という名前で経理の仕事をやっています。

お遍路さんに行くことで気持ちの拠り所が出来るというお友達がいる、私もその影響で毎年四国を一周するようになりました。合計するともう30回ほど行っています。なので、私は仕事と四国、それと今は畑仕事をしています。弱電機器製造業では大手の会社は中国・インド・インドネシア・ベトナムといった海外に出て、なかなか日本に戻って来ないので、何とか日本国内で出来る仕事をやらなければいけないね、と息子と話しています。これからは環境や農業といった分野が日本に残ってゆく仕事かと考え、私と中山さんの息子さんの二人で相模通信の環境事業部ということで、始めたばかりです。環境に優しい水などのリサイクルを考えています。この事業は頑張っていきたいと思っています。

岩澤あゆみ君 [2013年2月14日入会 くまじ株式会社]



入会して2ヶ月、今日初めて「手に手つないで」を歌ったのですが、1歳の頃から祖父に連れられてクリスマス家族会などに出ていたことを思い出して、心がジワッと熱くなりました。祖父との思い出がこのクラブの中にはたくさんあるのだなあ、と、ありがたいと思いました。

私は1976年に茅ヶ崎で第一子の長女として生まれました。高校までは茅ヶ崎で過ごしましたが、大学は成城大学の法学部に進みました。私には妹が一人いますが、祖父の方針で最初に生まれた子が跡取りということで、長男のように育てられました。生まれた時からこの家系を引き継いでいく、ということではありませんでしたが、「継いであげよう」とか「継ぐしかない」という気持ちでは継がせない、「継がせて頂きたい」という挨拶があったら継がせてあげようということでした。大学を卒業してからアパレル業界で働いていたのですが、このままでは甘えが出ると思って、思い切ってアメリカに1年間留学しました。ワーキングビザを取るの大変で、インターンビザでワシントンへ行き、たまたま日本とも縁のある会社で働くことが出来ました。そこで働きながら家のことなども考えようとしていた矢先、父が倒

れて緊急的に帰国して、12年ほどが経ちます。その後は父のやっていた仕事を手伝うようになりました。昨年、父と祖父が相次いで亡くなり、大変ではありましたが、実務的な部分は既に覚えておけたので、これからは気持ちを新たにやっていかなければ、と思っています。2003年にこのコルティエールで結婚致しまして、だんなさんにはお店を手伝ってもらっています。現在ロータリーの他にJ.Cにも入りまして、淋しさを紛らわせるかのようには仕事に没頭しています。普段は駅ビルのお店に出ています。

先日、地区協議会に参加させて頂いた時にロン・パートン次年度R.I会長の「ロータリアンであるということは、週に1度例会に出席するよりも、ずっと大きな責任です」という言葉に感銘を受けました。また、私は『人は人によってしか磨かれない』という言葉のある人から伺いました。茅ヶ崎ロータリーには素晴らしい人たちがたくさんいて、素晴らしい環境がありますので、そのことに感謝して、いろいろと学んでいきたいと思っています。

中山富貴子君 [2013年2月14日入会 大同生命保険株式会社]

私は生粋の小田原っ子で、祖母は小田原城城代家老杉浦兵太夫の孫、祖父は歌舞伎の演目「寿曾我の対面」にもある曾我五郎十郎に討たれた工藤祐経の末裔という、気位だけは武士のままという家に育ちました。母が「女であっても自立しなさい」と言い続けてきたせいか、白百合学園を卒業後は男子ばかりの工学院の工学部情報処理科で最先端のコンピュータプログラマーの道を選びました。仕事は昭和電工で真剣に取り組んでいましたが、当時は男女雇用機会均等法もなかったため、夜勤をすることが許されなかったため、日本IBMに転職しました。入社後まもなくアメリカのカリフォルニア大学バークレー校に企業内留学をして、そこで人生最大の節目となる出来事が起こりました。カリフォルニア大学に同じく企業内留学で建築の勉強をしていた主人と出会ったのです。そして、39年前にハワイで挙式をしました。以降、二人の息子にも恵まれ、36年の結婚生活を過ごしました。ところが、3年前に主人は舌癌に侵され、18時間の手術や必死の治療も空しく、一年弱の闘病の末、ホスピスで亡くなりました。主人は大震災で知られるようになった免震構造の研究に力を注ぎ、亡くなった後で、その成果に対する賞を頂戴致しました。その論文は国会図書館などに収められているようです。

大同生命とのご縁は15年ほど前、身長180センチ体重80キロの主人が倒れ、肝臓と胆嚢の大手術をしたことでした。まだ子供たちが学生でしたので、私がしっかり働いていこうという気持ちになったのです。主人は心配しましたが、営業を全く知らない私は好奇心と為せばなるの精神で飛び込みました。様々な困難や悩みに出会うこともありましたが、その都度、大切なお客様方に助けて頂き、たくさんの御協力を得ることが出来まして、今日に至っています。仕事としてだけではなく、人間として勉強させて頂いたことを感謝してもきれない思いでおります。ロータリークラブでも、こうして新たなお仲間がたくさん出会え、素晴らしい学びのチャンスを頂けたことを感謝致します。年齢を重ねることを後ろ向きに捉えるのではなく、置かれた場所と時間を大切に楽しみながら生きてゆきたいと思っています。未熟な私ですが、今後ともどうぞよろしく御指導下さいますよう、お願い致します。

